



LIONS CLUBS
INTERNATIONAL
DISTRICT 331-C
2013-2014

ライオンズクラブ国際協会331-C地区会報

THE LIONS

ECHO

エコー

vol.3



苫小牧港、西港の入船公園から樽前山と貨物船が見える。



2013~2014年度国際テーマ

「夢を追いかけてよう」



331-C地区 ガバナーズローガン 2013~2014

「新たな黎明のために 一人ひとりが輝ける組織へ」



第2回キャビネット会議開催



「第2回 キャビネット会議開催」

10月12日(土) 第2回キャビネット会議が14:00より、苫小牧グランドホテルニュー王子2F若草の間で4時間にわたり、審議事項、ガバナー及び提出議案、委員会報告など66名の役員が集まり、地区運営など協議された。

■前国際会長から感謝状が送られた

奥山前地区ガバナーに前国際会長から感謝状が送られた、ライオンズクラブ国際協会331-C前地区ガバナー奥山 幸一殿、2012年から2013年、ガバナーとして地区のライオンズのリーダーシップに対して、その行進的な働きを認め感謝状を送ります、感謝状の文面が伝えられ感謝状が渡された。



地区ガバナーご挨拶

地区ガバナー L高橋和雄

日ごろそれぞれの立場でご理解ご尽力を賜り、改めて感謝申し上げます。7月からスタートした苫小牧キャビネット第1回キャビネット会議、今日はすでに、10月12日でございます。その間公式訪問、出だしは、函館方面からスタートさせていただきました。8月26日北檜山を訪問し、最後は、地元苫小牧の公式訪問を実行いたしました。すべて予定どおり終わらせていただきました。それぞれの訪問先におきまして、リジョンチェアパーソン、ゾーンチェアパーソンそして、各クラブに大変な御理解、ご支援を頂き予定どおり終わらせていただきました。改めてこの席をかりまして、リジョンチェア、ゾーンチェアの方々に、お礼を申し上げさせていただきます。

7月から始まりまして3カ月がたちますが、ただ今申し上げましたように、まず一つは、公式訪問が実行されました。周年記念といたしましては9月15日に函館東ライオンズクラブ、今年の苫小牧キャビネット周年記念は、3クラブであります。この他、例年から見ますと大変少ない、それだけに、その一つ一つを、訪問先においては大事にしたいと思い実効を行ってまいりました。その後は各委員会あるいは、GMT、GLTの全体会議、特に私見在クラブに何らかの形でキャビネットとして、その活性化のために後押しをしたい。この要になっているのが、諮問委員会であります。毎年行ってきました、坂本GMTコーディネーター、藤井GLTコーディネーターこのお二人によって、リジョンチェア、ゾーンチェアの全体会議を行っています。すでに今期は7月13日開設、10月5日実効されています。GMT、GLTそれぞれ3年の任期という中で最後を迎えているわけでありまして。このお二人は従来の諮問委員会の在り方から、かなりクラブの後押し、正

第2回キャビネット会議開催



確に現状を理解しご努力をされ、すでに第一回目の諮問委員会は終わっているわけでありませうけど、第二回目は、10月26日から第一リジョンまた第五リジョンという形の中で、開催されます。10月29日には第五リジョンの諮問委員会が、開催されます。10月2日には、第三リジョンの諮問委員会が開催されます。最後は、11月16日俱知安諮問委員会が開かれます。私は7月から始まりましたキャビネットでありますけども、この二回目までの諮問委員会まで本番であろうと思っています。クラブの活性化を少しでも課題を透視ながら専門的な知識を学ばれ、クラブの活性化に役に立つためには、どうしても7月2日ご案内をさせて頂いた各クラブのGMT、GLTこの方々それぞれのリジョンの諮問委員会の参加させて頂き、少しでもクラブの為にお役に立つプログラムを持って行っていただきたい。リジョンチェア、ゾーンチェアの方々にお願いし、この一年間体制を決めるのは第二回目の諮問委員会までと思っています。第三回の諮問委員会は年を越して行われるわけでありませうから、すでに全般の部分に対する検証、宿題など引継になっていくだろうと思っています。それだけに第二回キャビネット会議がそれぞれの立場に置いて色んな報告事項があると思いますけど、その内容を十分に検証をして頂き持ちかえっていただき、それぞれのクラブに役立てていただきたいと思っています。

MDの関係でありますけど、一つには9月25日LCIのセミナーが札幌でございませう。秋葉さん、ベテランの担当者いつも331MDはLCIに対する理解が少ない、関心がないのか全国でも下から数えた方が早い位貢献度が薄いというお叱りを頂きました。

二つ目10月7日でありますけれども、GMTの会合がありました。後ほど報告いたします。10万7千人のライオンメンバーでありますけれども、来年20万人にしたい、こういう構想のお話です。最後に、昨日でありますけど、GLTのセミナーがありました。本来、私は、出席参加の義務はないが、参加者が少なかつた為、オブザーバーという立場で、参加した。A、B、C地区とも参加者が少なく4時間半特訓を受けました。

10月18日、全国のカバナーの集まりがあります。11月7日からは東洋東南アジアフォーラムが始まります。13名のエントリーを頂いています。国際会長の公式訪問は11月24日・25日、晩さん会は24日に決まっております。委員会の委員長がおりますが、いよいよ大会委員会の事務局が開かれています。これからが委員会の開催を通じて随分いろんな角度から段取りをされてきました。この11月から来年の3月頃まで各委員会が開催されフォーラムを含めて各委員会の委員長さんから、報告があるかと思ひますが、頑張ってください手はずになってございませう。最後に残念なことですが、胆振グリーンライオンズクラブが、解散届が出されて苦小牧キャビネットが、受理をいたしました。国際協会が正式に解散届が受理の報告を受けております。

以上を申しあげまして、ご挨拶に代えさせていただきます。宜しくお願い致します。



地区名誉顧問
長期計画リサーチ委員会委員

L 茂 尾 実

GMTエリアリーダーに変わり報告をさせていただきます。日本のライオンズクラブのメンバーは10万7千人であります。そんななか第二国際会長が選出され、やがて国際会長になる。それについては、世界では、少しは伸びていますがヨーロッパ、アメリカ、特に日本は減少傾向にある為、国際会長に就任するについては、会員を増やしたい数字でいいますと今の倍の20万人にしたいと云う事でございませう。それについて会議がございませうので資料に沿って説明させていただきます。地区ガバナー、リジョンチェアパーソン、ゾーンチェアパーソン宛に出された山田實紘さんからのメールであります。会員を倍増するための

組織、家族会員開発コーディネーターと、女性員開発コーディネーターを任命されました。世界では年間2～3万円のクラブ会費で、運営されているのが多い。日本では20～30万円必要とされます。こんなに高い会費を払って中々メンバーが増えないことから家族会員制度を活用し、「会員はライオンズが理解でき、同じ心を共有する人で、国際会費を支払える人」家族会員の増強が、書かれています。

改定により入会金は全額免除される。二人目以降の家族会員は、半額となる。クラブ必携の翻訳が、違っていたと言われている。たとえばクラブは月二回以上例会をしなければならない。これは定期的な会合回数は、書いていないとなっている。この辺は近いうちに、改定されるだろう。マンスリーは国際協会では数字はなくてもいい。今インターネット例会をするサイバークラブがあり、出席の実態が取れない。その為、出



第2回キャビネット会議開催

しても無駄だと解釈、これなども改正され、大筋では実施しようという事になりました。10月18日、初めて全国ガバナー会議、第一ガバナーまでの参加ですが、この中で話が出るという話しです。クラブに持ち帰って議論するという事になります。



前地区ガバナー・地区名誉顧問会議長
長期計画リサーチ委員会副委員長

┌ 奥 山 幸 一

2012年から2013年決算報告、関連する議案を提出いたしましたご理解を頂いております。先ほどガバナーからお話しが有りましたように、ガバナー提出議案がありました。2014年～2015年、GMTの組織について、また、家族会員について倍增事業、女性会員の増強など色々話しを進めて参りました。諮問委員会と、今後この問題をどうするのか、ガバナーの方から諮問がなければ出来ないわけでありまして。これから難しい問題が出ると思っておりますが、ガバナー一、二副の力をかり頑張っております。



地区名誉顧問
長期計画リサーチ委員会委員長

┌ 中 嶋 辛

各リジョンの次年度役員候補者選出する時期が迫っています。各リジョンで的確な方を、選んで次年度に進めて頂きたいと思っております。



第一副地区ガバナー

┌ 松 浦 則 雄

高橋ガバナーが、7月からのキャビネットの活動報告をしましたが、私と佐々木第二副地区ガバナーが、共にガバナーに100%協力してきた。その中で非常に重たい会員増強についてであります。山田国際第二副会長が、約束した10万7千人の会員を何と20万人にするというミッションでございます。331-C地区も20万人にするべく、これからまい進して行かなければならない。私の立場はガバナーも勿論これは、100%受けなければ成りません。ここで皆様方に、お願いする事につきまして役員の方を通じ、これから、諮問会議もございまして。会員増強につきまして、日本10万7千人の会員を何と20万人にする。しかもタイムリミットが、

来年の6月末でございます。皆様方の考え方一つで、これが出来るか出来ないかキープポイント。私も是非努力するという事で、今月全国の35、11地区のガバナーが、直接山田国際第二副会長と話し合う事になっております。引き続き来年は、私が背負って行かなければならない。更に、此処におられる第二副地区佐々木ガバナー再来年も、背負って行かなければならない。こういう事で、何故会員増強しなければ成らないか、ご存知の通りです、是非実行するという事を伝えながら第二回目のキャビネット会議、来年の6月まで続きますので、ご協力をお願いして挨拶とします。



第二副地区ガバナー

┌ 佐々木 忠 康

一回目のキャビネット会議には、私急病になりまして皆さまと一緒に酒を酌み交わす事が出来ませんでした。20万人と言う括りで来年までやっていますが、100周年に向けて日本の国際会長山田さんが日本の力を示そうと言う事、20万人に増やしてほしいという事で、私も2年間GMTをやりました。シーテーターと言う国際講座に参加させて頂きました。東日本エリア・リダー大野北海道を訪れ、A、B、C地区25名が講座を受けさせていただきました。わがC地区からガバナーを含めて7名が参加して講義を受けました。しかしながら、皆さんに20万人にしてほしいとお願いをした所でありますけれども、やもすれば上から何とかやっってくださいと言う上位解脱の様な初心をまぬかれない。そういうなか先般のファシリテーター要請講座クラブから自発的に会員増強を発信して行く様な仕組みを、つまり社会奉仕という物はどうか云うものか、会員同士のコミュニティーはどうあるべきか、ファシリテーター「世話人」我々が勉強させていただきました。中々難しいのでありますけれども、少し勉強させていただきました。何とか今年度、次年度私の時までには、皆さんと勉強してライオンズクラブと言うのは、社会奉仕にまい進するんだとの思いを、今一度みなさまと勉強して行く講座でございました。

第2回キャビネット会議開催



「審議事項」

第一号議案「決算報告」

前地区キャビネット会計 L石田 幸子

ライオンズクラブ国際協会331-C地区、2012～2013年一般会計収支決算報告書収入の部、一般会計収支決算報告書支出、報告し続いて青少年育成費収支決算報告、エコ発行収支決算報告書収入の部、支出の部、第59回地区年次大会決算書、などの決算報告がされた。

第二号議案「会計監査報告」

前地区キャビネット会計監査 L片岡 博史

2012年7月1日より2013年6月30日までの決算報告に関する監査結果の報告があった。

第三号議案「決算報告承認の件」

331-C地区一般会計、特別会計並びに地区年次大会会計、決算報告を満場一致で承認された。

第四号議案「会計引継書の件」

前地区キャビネット会計 L石田 幸子

7月27日以上の様に引継いたしましたので、宜しくお願い致します。

第五号議案「第1次補正予算案」

キャビネット幹事 L大槻 泰夫

キャビネット一般収支補正予算「案」収入の部、支出の部、補正予算案、の説明があり、ガバナー提出議案が満場一致で承認された。

ガバナー及びクラブ提出議案

第一号議案「次期キャビネット」

次期のキャビネットはローテーション通り第一リジョンといたします。

提出議案が満場一致で承認された。

第二号議案「次期第二副地区ガバナー選任」

331-C地区会則第7条第4項(3)第二副地区ガバナーの候補者資格は6ヵ月以上クラブ会長を務めクラブ理事会構成員2年以上経験し、ゾーンチェアパーソン、リジョンチェアパーソン、キャビネット幹事、会計の何れの経験があり所属クラブの推薦がある者である。

第三号議案「次期第二副地区ガバナー選任の世話人」

331-C地区会則第7条第4項(3)第一、二副地区ガバ

ナー候補者促進連絡「世話人」

ガバナー候補者の公平円滑な促進のため元ガバナーの中より世話人を数名任命し選出リジョン内に通知をする。

第四号議案「胆振グリーンライオンズクラブ解散承認」

胆振グリーンライオンズクラブ解散承認について、国際協会に手続きし、国際協会からの返事がきました。今月、クラブ解散の手続きを行います。本日9月23日に同クラブは事務処理上、一旦ステータスクオ（活動停止）になりましたので御了承下さい。

胆振グリーンLCはまだ全員脱会処理が行われていないことに気が付きました。9月29日に国際本部の記録では自動的に全員脱会処理が、サバンナには会員データが残ったままになり、後で問題となります。

現在解散処理上クラブはステータスクオになりますので国際本部へは報告できませんが、サバンナのみ全員脱会の報告を行ってくださいますようお願いいたします。

苫小牧キャビネットはすべて胆振グリーンLC消却をさせていただいております。さらに様々な内容の物が添付されております。

胆振グリーンLCの結成と、解散に至るまでの経過と問題点が提案され承認された。

報告事項

キャビネット幹事 L大槻 泰夫

国際レベル・日本レベル・複合地区ガバナー協議会、331-C地区関係など報告され。なかでも、日本ライオンズは、国際ボランティア組織の信頼度ランキング、世界一の奉仕団体として認められています。

地区コーディネーター報告

GLT地区コーディネーター L藤井 幹久

今年度は、地区GLT・GMT合同研修会第一回は、7月13日行われ、第二回は、10月5日行われました。昨年度導入いたしましたクラブGLT・GMTコーディネーターについて今年度高橋ガバナー方針として、出来るだけクラブ第一副会長、第二副会長と、ガバナーチームと同じように会長チームを作っていただいて、会員の老齢化や現状を認識していただくと共にリーダーシップの研修を重ねて全体のスキルを上げて頂きたい。

GLT・GMTに参加を頂いてリジョンセミナーを開催し、諮問会議の講師を務めて頂く。

GMTのみな様が、DVDによるリジョンセミナーを指



第2回キャビネット会議開催

導して頂き、GLTのみな様にはティーチャートのコーディネーターの役割を担って頂く事を、今年度は目標にする。第一回目の7月にティーチャートを実践させていただき、二回目の10月にDVDの実践をさせていただきました。

10月のライオン誌に掲載されました各統計がのっています。その中に相変わらず3年から5年未満の退会者が41.9%という計り知れない数字になっている。会員増強も重要なことでありますが、スキル、リーダーシップを磨きGLT・GMTの働きが大きく期待される所です。

331-C地区複合 GLTセミナー

GLT地区副コーディネーター 北島 孝雄

ファシリテーター会議を指導する人の責任は、計画的準備がポイントと思っています。331-C地区からは7名が参加した、全体で24名、331-Aが13名、331-Bから4名エリアリーダーの方針のもと講座を終えた。

「委員長報告」

青少年指導委員会

委員長 L大坪 優

薬物乱用防止教育認定講師育成講座、苫小牧には1名の講師しかいない状況であります。何とか5リジョン、特にゾーンチェアパーソンの方々にお願いいたしまして多くの参加を頂きたいと思っておりますので、ゾーンチェアパーソン、リジョンチェアパーソンの方々に各クラブに再度参加をお願いして頂きたい。11月20日薬物乱用防止教育認定講師育成講座により多くの参加をして頂き多くの人に講師の資格を取って頂きたい。その後の活動につきましては、学校などと、打合せ講習会など予定を組みたいと思っております。

青年アカデミー・アラート委員会

委員長 L川西 新一

委員会では、クラブの現状を知るため先月地区内各クラブの現況についてのアンケート調査をお願いいたしましたところ、早速ご回答頂きましたご協力頂きました各クラブのみな様がたに心よりお礼申し上げます。

2013年10月5日現在でまとめられています。この時点で38クラブ回答を頂きまして回答率は、71.6%でございます。クラブ正会員の年代別人数は60歳代の方は一番多く36%、次いで50歳代が21.4%、90歳代の方が4名

でした。

20歳代の方が6名で、20代、30代がかなり少ないことが分かると思います。クラブ正会員のクラブ活動は、入会から4年が一番多くなっております。5年から9年は221名この状態は、新しいメンバーを加入させて頂いておりますけれども、5年以内に退会する方がいる事を表しているのではないかと。

続きまして、クラブの活動年数につきまして、大半のクラブが30年以上活動している事がわかります。30年以内のクラブは4クラブという事で新しいクラブのエクステンションは、難しい現状を表しています。C地区のクラブ数は、38クラブで、会員数は、1,297名そのうち女性会員は66名、家族会員は52名となっております。クラブのアクティビティ構成は、色々なアクティビティが行われています。その他では39件17.9%ございますがその中には市民と共同、文化的催し物が行われておりました。

環境保全・社会福祉委員会

委員長 L村川 馨

リサイクル眼鏡回収は、毎年行っている事業でございます。各クラブのご理解と協力がなければ中々集まらないし、去年より多く集まる事は難しいと思っております。例年どおりの設置場所で行って頂きたいと思っておりますが、あまりにも成果がなかった場所は、ご配慮をお願いし考慮して頂きたい。

PR・情報・IT・委員会

委員長 L岩崎 悦雄

エコ誌の発送が日本ライオンズ誌発行に間に合わなく皆さまのクラブに手数を掛けている事を誠に申し訳なく思っております。

女性会員増強維持・ライオネス委員会

委員長 L木戸 義光

昨年は拡大キャビネットを置きまして、3月に第3回地区女性会員セミナーを、実施しておりますが、今年も同じような日程でセミナーを実施したいと検討しております。C地区内の多方面で活躍されている、ライオンズに一人でも多くの女性会員の増強につながる活動を展開したいと考えております。今後女性セミナーの開催の時期、また、内容につきましてキャビネットと相談の上、出来るだけ早く各クラブに報告させていただきますので、クラブのご支援を宜しくお願い致します。

第2回キャビネット会議開催



国際大会参加・国際協調委員会

委員長 L馬場 金太郎

8月末キャビネット事務局から2013年11月7日から10日までシンガポールに置いて行われる国際フォーラムに置いて配慮します。

青少年少年キャンプ及び交換委員会

委員長 L工藤 伸哉

9月19日、京王プラザホテルにおきまして、第一回目のYCEの会議が行われました。冬季の派遣がございました。残念ながらC地区の派遣はございませんでした。冬季の来日生の受け入れでございます、ただ今皆さんをお願いをしているところです、ペルーから一名、マレーシア二名でございますペルーにつきましては札幌、函館が、マレーシア二名についてもほぼ決まっております。派遣のオリエンテーションにつきましては、11月16日から札幌で行われる委員長、副委員長が、出まして対応したい。また来年につきましては、同じように受け入れがございます。これにつきましても各クラブのみな様にお願いをしたいと思っておりますので協力をお願いします。青少年のキャンプの第一候補が、昨年好評で有りました、大沼地区でと考えています。

献血・献眼・献腎保健委員会

委員長 L伊尾 忠

事業計画について報告させていただきます、現状について報告いたしますアイバンクの現状についての報告がありました。

ライオンズクエスト委員会

委員長 L及川 隆人

8月17、18日、二日間にわたりまして、ライオンズクエスト・ワークショップを開催いたしました。キャビネットが、出来てすぐだった為、事前活動が難しかった事が反省点になっています。学校の先生数名と、キャビネット内の会長さんや、クラブメンバーが参加して頂き充実した内容で終わる事が出来ました。今後は、セミナーの後、ワークショップをしますが、今回はワークショップを先にやっしまいましたので、セミナーは、年明け1月初旬当たりに、学校の先生が参加できるセミナーをもう一度開催したいと思います。小学校、中学校、PTA会長に呼びかけ、多人数でライオンズクエストを理解してもらいたいと思います。331地区複合A地区深川委員長からお声がありまして、メンバーがライオンズクエストを理解できてない方が結構い

ると言う事で、皆さんが分かるように小冊子を作りますので、ご理解と協力をお願いします。

大会委員会

委員長 L石丸 保志

10月1日に事務局を開会いたしました。第60回の大会に向けて心一つにした所でございます。29日部会を開き、今後の進め方を打合せ予定になっております。また10月1日より大会の事務員を置く予定になっております。

「リジョンチェアパーソン活動報告」

第1リジョンチェアパーソン L酒井 好一

10月26日第二回目の諮問会議があります。その席でGMT、GLTを集めてパワーポイント使い方などを説明いたします。

第2リジョンチェアパーソン L関口 正雄

第一回のミーティングでティーチャートを実際にやっけて頂きました。ライオンズ意欲を高めると言う本をリジョン内の各クラブにまとめて買って頂きました。出来るだけ活用して読んでいただく様な事を考えていきたい。

第3リジョンチェアパーソン L田中 秀治

GLT、GMTコーディネーター研修を行いました。改正、改訂版のDVDを使わせていただきました。第三リジョンでは、洞爺クラブが非常に多く今78名です。

5年前は12名しかいなかった。今や、メンバーの名前が分からないと云う嬉しい悩みがあります。4号議案で承認されました胆振グリーンクラブの件であります。残念ですが、クラブ解散となりました。この件に関しましては、前奥山ガバナーが何度もご尽力されました。私もリジョンチェアパーソンでありましたので、前奥山ガバナーには感謝しております。

第4リジョンチェアパーソン L若杉 充宏

昨年南茅部ライオンズクラブ10名の会員数で危険度が高い。このたび金沢ゾーンチェアパーソンと一緒に、クラブ訪問をしてまいりました。松浦第一副地区ガバナーも、行きたいと云う事で、今現在8名のクラブに訪問してきました。大変感銘されました初めて副地区ガバナーが、リジョンチェアパーソンも、来た



第2回キャビネット会議開催

事がない感銘されまして一生懸命やっているクラブだった。24年度の決算書を我々に見せまして会員増強というけれど、しっかりした会員を、という事で、今候補が何人かいるが、質を重視する考えを持っている。これから会員増強に向かう違反するような事ですが、8名と云えども中身はしっかりしたクラブで御座いますので、今のところ解散などないと云う感じで、帰ってきました。

第5リジョンチェアパーソン L尾崎 徹

10月26日に合同で諮問委員会を開催する事になっています。その時には高橋ガバナーも出席して下さると云う事で、その場では、特別な研修会など予定していないが、ゾーンチェアパーソンの考え方として、各クラブに質問あるいは改善を出しアンケートなど提出し、20日頃各クラブの問題点など、それにマッチしたDVD、チーチャートなどで、目的を達成するために、有効な方法で各クラブから上がって来たものを研修会で、ゾーンチェアパーソンと協議して参ります。

「ゾーンチェアパーソン活動報告」

第1R第1Zゾーンチェアパーソン L紺屋ひろ美

9月5日から、函館すずらんライオンズクラブから始まります、10月2日北檜山ライオンズクラブで、全クラブ訪問を終了いたしました。各クラブ皆さん団結力もありまして楽しくライオンズ活動を行っております。アクティビティも頑張っておりますし、会員増強にも力を入れております。26日に、リジョンでDVDを使って研修会を行いまして、第二回の諮問委員会に夕方から行きます。

第1R第2Zゾーンチェアパーソン L中山 守

第二回の諮問委員会を、10月29日函館で行います。8月17日、第一回目を行っておりますゾーンチェアパーソンとのクラブ訪問で御座いますけれど、9月4日函館北斗を訪問しました。

9月12日福島ライオンズクラブ、11日松前ライオンズクラブ、24日木古内知内ライオンズクラブ、10月3日函館巴ライオンズクラブ訪問させて頂いております。どのクラブも、クラブの歌など三番まで歌ってしっかり活動しておりました。私どもも見習わなければならない事が多々あった。

第2R第1Zゾーンチェアパーソン L木村 禮二

8月17日第一、第二ゾーンミーティングを合同で行いました。リジョンフォーラムでは、チーチャートを行いまして、7名の人数で行い、その後、GMTコーディネーターの説明進行で終了しております。他のクラブについては、第二回目のガバナー諮問会議までに提出のお願いをしております。岩内ライオンズが準備を進めていますが、ようやくコーディネーターが決まりました。

第2R第2Zゾーンチェアパーソン L山下 正

6クラブを担当、これからクラブ訪問を実施します。クラブ会員増強など話したいと思っております。俱知安、京極、ニセコ、ライオンズクラブにつきましては、10月17日合同例会と会長、三役と腰を据えて話したいと思っております。6クラブとも40年の歴史を数えております。色々な事が起きています。終着駅を迎えない様に、指導して行きたいと思っております。

第3R第1Zゾーンチェアパーソン L寺田 澄男

8クラブを担当、先ほど鹿部ライオンズさんが、10名という事でありましたが、うちにも10名というクラブがありまして、クラブ訪問したら年間12のスケジュールをこなしております、先ほど田中ライオンが云いましたが、洞爺クラブが今70名以上という事で来週クラブ訪問を行いますのでしたら、なぜ、私は聞いてきたいなと思っております。

第4R第1Zゾーンチェアパーソン L金澤 賢一

5クラブの訪問はすべて終わりました。第一回の諮問委員会は、8月4日に一ゾーン、二ゾーン合同で、第二回目は、10月26日合同で八雲の方で、ゾーンチェアパーソンを招いてチーチャートを行いたいと思えます。

第5R第1Zゾーンチェアパーソン L後藤 勇

ゾーンチェアパーソン等と色々作戦をねって各クラブで問題なのは会員増強で御座いますので来年6月までに増強出来るように努力いたします。

第5R第2Zゾーンチェアパーソン L両川 武弘

今後につきましては、11月8日に第二Zゾーンで、3クラブの合同例会が開催されます。GLT、GMT研修会の話がありましたけれども、各クラブの方針を受けて実情に合った進め方をしたいと思います。



ライオンズクエスト ワークショップを開催

■2013年8月17日(土)・18日(日)
■苫小牧アイビープラザ

ライオンズクエスト委員会 委員長
L 及川 隆人 (苫小牧ハスカップライオンズクラブ)

L高橋和雄がバナー率いる苫小牧キャビネットが始動しはじめて、間もなくの8月17日(土)、18日(日)の2日間に、苫小牧アイビープラザにてライオンズクエストワークショップを開催しました。夏真っ盛りの暑さの中、9名の受講者達が真剣に受講に励んでいました。

世の中に素晴らしいことを教えるプログラムはたくさんありますが、失敗したとき、挫折したとき、大きな困難に直面したとき、それらをどのように切り抜け、立ち直っていくかを教えてくれるプログラムはなかったのです。それを解決するプログラム(気づき)がライオンズクエストプログラムなのです。

このライオンズクエストを通じて青少年は勇気と良い自尊心を身に付け、薬物乱用を防止していくと同時に、健全な社会生活を営む上で必要となる価値観を体得していきます。

これは、青少年に限らず学校の教師、保護者、地域の人々、そしてライオンズメンバーにもぜひ受講して欲しいプログラムなのです。

この2日に参加された受講者は、3名が小学校の先生、6名がライオンズメンバーでした。最初はおとなしくしてい



たメンバーでしたが、時間がたつにつれて、暑さも忘れワークショップにて活発な意見を交わすようになっていきました。途中、高橋がバナーよりクリームあんみつの差入もあり、短時間のうちに皆さんが、一つのクラスの生徒のようなチーム感になっておりました。

ライオンズメンバーの中には、初日が終了した後に会社の宴会があり、早速コミュニケーションについてのプログラムを実施したそうです。そうすると、社員みんなが、自分の意見を素直に表し周りもそれを、素直に賞賛したそうです。その後いつもバラバラに一次会で解散していたのが、その日は、二次会は全員参加したそうです。また、今回はライオンズクエストプログラム小学校版を実施したのですが、参加していただいた先生3名の皆さんが次回は中学校版を受けたいと申されました。この他、多くの良い感想を頂いた次第です。その時の活発なワークショップの状況も写真のとおりです。

最後になりますが、次回は、短時間でのライオンズクエストセミナーの実施をしたいと思いますので、ライオンズメンバーの皆様におかれましては、更なるご協力、ご理解をよろしくお願い申し上げますと同時に、この度実施したライオンズクエストワークショップの多くのご支援等本当にありがとうございました。

Lions Quest Workshop 感想文

急用により2日間のWorkshopの初日だけの参加となり、手伝いだけのつもりで出席しましたが、会場において、教材の予備があるとのことで、受講者の仲間に加えて頂きました。私のほか、Lionsから6名、小学校の先生が3名、9名での活動となりました。

講師の指導の下、学校や日常生活で想定される子供たちを取り巻く状況に基づいた、全員参加のライフスキル模擬訓練は、スポーツにも近い快適な汗と緊張感を覚え、単なる受け身となりがちな座学とは違った、新鮮な体験でした。中でも強く印象に残っているのは、9名で受け持ちを決め、相当な量の資料を30分で読み込み、その後全体で30分間かけてそれぞれその内容を報告し、全員で膨大な情報を短時間で共有する体験でした。私に限っては、与えられた持ち分の情報をどれだけ正確に、皆に伝えられたかは、非常に不安ではありますが。

子供に限らず、自分らしさを大切にしながら他人と上手に関わることは、生きていく糧である愛や勇気や希望につながり、その人の幸福に大きく関わっていると云えます。様々な知恵をもって、そのスキルを身に付けるヒントを与えてくれるLions Quest Workshopを体験したことは、様々なことを気付かせてくれただけでなく、大きな喜びでもありました。

受講した人たちとは、ライフスキル訓練を共有している間に心が開いていくのが分かりました。初対面の人とも旧知の友のように、素直にお互いのことを話し、聞いている自分に気付き、少し驚きを覚えました。朝9時から夕方5時までのかなりハードなWorkshopでしたが、時間の経過を感じないほどの充実した講座で、私としては、翌日参加できないことを残念に思ったことを覚えています。来年1月には、セミナーが開催されると聞いています。ぜひ参加したいと思っており、次の機会がありましたら、Workshopにも改めて、2日間きちんと参加したいと思っております。有益な体験をありがとうございました。

苫小牧白鳥ライオンズクラブ 藤澤 廣光



第1回 青年アカデミー・アラート委員会報告・ガバナー公式訪問

第1回 青年アカデミー・アラート委員会報告

青年アカデミー・アラート委員会委員長 L 川 西 新 一

去る9月7日(土)午後1時より苫小牧キャビネット事務局に於いて、第1回青年アカデミー・アラート委員会を開催いたしました。当日は大雨のたいへんな日でしたが、キャビネットより高橋和雄地区ガバナー、大槻泰夫地区幹事の出席をいただき、委員会のメンバーと7名が出席し会議を行ない、委員会の今年度の活動について討議いたしました。冒頭高橋ガバナーより今年度のガバナー方針及び7月26日から実施した公式訪問について、又大槻幹事よりそのおりに行われたクラブ三役との懇談会で各クラブの現状や問題点などについていろいろお話をいただきました。現在クラブをとりまく状況は長引く不況や会員の高齢化・ライオン歴の違いによる価値観のギャップ・クラブ存続にたいする危機感の希薄さなどにより会員の減少が続き、なかなか厳しいものがあるとのこと。「われわれは奉仕する」とのライオンズの使命を果たすため、継続的な会員増強・クラブのさらなる向上・リーダーシップの質の向上などをはかるためキャビネットとクラブの間でごつくばらんに胸襟をひらいて意見を交換することが必要とのこと。

この様な現状認識のもと多少なりともクラブが活動しやすくなるように考える必要があるのではないかと思います。

当委員会ではこれらのことに資するために各クラブへアンケート調査をお願いすることになりました。メンバーの年齢や活動歴、例会の様子、アクティビティの内容な




ど9項目の質問を設けておりますので、ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

また委員会は今年で4年目になりますが、会員の方の移動もありますので、再度委員会への登録をお願いすることといたしました。メンバーはこれまでと同様におおむね59歳までの方をお願いいたします。来年2月頃に例年実施しております「アカデミーフォーラム」を今年度も実施したいと考えておりますので各クラブのご協力をお願いいたします。

当委員会は大災害のときにはアラート（緊急援助）の活動もあわせておこなうことになっておりますので若いメンバーの力をお借りして活動したいと思っております。どうぞ宜しくお願いいたします。



ガバナー公式訪問

<p>8月9日 第5R第1Z 当番クラブ 静内LC 開催場所 ピュアプラザ多目的室 訪問クラブ 静内、門別、新冠</p>	<p>平成25年8月9日、地区ガバナーのL高橋和雄を始めとして、他六名のキャビネットの方々の訪問があり、静内LC・門別LC・新冠LCの合同による「地区ガバナー公式訪問」及び「例会」が行われました。皆様より立派なお話をさせて頂きました。特に高橋ガバナーには、1984年に行われた浮田誠夫（静内）ガバナーを思い出し、懐かしいとの事でした。平成に入会した私共にはまったく想像もつかない事です。より良いライオンになるために頑張りましょう。</p>	
<p>8月10日 第3R第1Z 当番クラブ 伊達LC 開催場所 ホテルローヤル 訪問クラブ 宝東、宝東東、伊達、宝東北斗、洞爺、登別、白老、登別中央</p>	<p>去る8月10日、伊達市において国際協会331-C地区ガバナー高橋和雄Lほかキャビネット役員をお迎えして第3R9クラブ合同例会が開催されました。伊達LC小倉会長の開会宣言、開会ゴングから始まり、各クラブ会長がそれぞれの役割を果たし、高橋ガバナーをおもてなしさせていただきました。高橋ガバナーからはドイツハンブルグにおける感激の就任セレモニーの話し、国際協会のスローガンについての説明などがありました。 例会後の懇親会では和やかに交流を深めることができました。</p>	
<p>8月23日(金) 第4R第1・2Z 当番クラブ 森LC 開催場所 プラザ武蔵 訪問クラブ 八雲、砂原、鹿部、森</p>	<p>去る8月23日(金) ガバナー公式訪問が森町にて行われ、地区ガバナーL高橋和雄ほかキャビネット役員をお迎えして、4クラブ合同例会が開催されました。役員会、公式訪問ではガバナー基本方針が説明されました。この後、記念品交換、新入会員への記念品贈呈など行われ、その後の懇親会ではキャビネット役員と参加メンバーと和やかに交流を深めることができました。</p>	

ガバナー公式訪問・アクティビティの記録



<p>8月24日(出) 第1R第1・2Z 当番クラブ 函館すずらんLC 開催場所 五島軒本店 訪問クラブ 函館、函館北斗、函館巴、函館すずらん、函館Ls</p>	<p>8月24日(出) 函館LC・函館北斗LC・函館巴LC・函館すずらんLC4クラブ合同のガバナー公式訪問が地区ガバナー高橋和雄ライオンを始めとし62名の出席により五島軒本店に於いて開催されました。ガバナーの基本方針についての趣旨説明があり、今のライオンズの現状、ガバナーの取り組み抱負等を拝聴し、気を引き締め会員増強、退会会員防止に努めて行く事に決意を新たに受け止めました。懇親会では、和やかな雰囲気の中参加されたライオンと一緒に過ごせました事に感謝致します。ご多忙の中ご出席を頂き、又、キャビネットに於かれましては、過密スケジュールの中ご訪問ありがとうございました。当番クラブの役割が十分果たせず何卒ご容赦くださいますようお願い申し上げます。</p>	
<p>8月25日(日) 第1R第1Z 当番クラブ 北檜山LC 開催場所 温泉ホテルきたひやま 訪問クラブ 江差、北檜山、奥尻</p>		
<p>9月5日 第5R第1・2Z 当番クラブ 吉小牧LC 開催場所 グランドホテルニュー王子 訪問クラブ 吉小牧、吉小牧中央、吉小牧白鳥、吉小牧ハスカップ、吉小牧Ls</p>	<p>2013年9月5日、グランドホテルニュー王子3階16時より、高橋ガバナー初めキャビネット役員の方々、吉小牧の4ライオンズクラブ、ライオネスクラブの役員による事前会議が行われた。 18時からガバナー公式訪問並びに合同例会が開催された。高橋ガバナーが掲げるスローガン、国際会長が掲げるスローガンを実行すると共に、ガバナーチームを中心に国際クラブの方針をいち早く伝えたいため、奥山前ガバナーから引き継いだものを責任を分かち合い、方向を提唱しながら諮問委員会などで話し合う、GMT、GLTに風通しの良い組織にしたいと決意を述べた。引き続き懇親会が開催されゲーム大会などで盛り上がった。</p>	

We Serve ~アクティビティの記録~

第1R

〈第1Z〉 函館LC

●8月26日(月) 献血協力の呼びかけ

函館大門地区「樺二森屋前」にて、ティッシュを配布しながら献血協力の呼びかけをおこなった。

200ml 15名 400ml 32名 (計15,800ml)
参加ライオン14名 ライオネス4名



第2R

〈第1Z〉 余市LC

●8月20日(火) 町内各団体に活動資金の 助成贈呈式

例会にて、余市町の各団体に活動資金の贈呈式を行いました。余市町教育委員会へは教育行事活動資金助成としては、読書コンクール・美術書道展の副賞として使われます。また、第8回サマーコンバインドジャンプ大会後援も合わせて行いました。余市町善意献血協会への活動協力金では町内啓発のチラシ代金として使われます。日本宇宙少年団余市分団への活動助成としては少年団例会活動費の一部として使用されます。4団体への援助金の合計金額は230,000円でした。



〈第1Z〉 小樽グリーンLC

●9月18日(水) キャビネットへ青少年育成費送金 ¥7,500

●10月1日(火) 献血
献血量：受付人数32名
(献血できなかった人数5)
献血人数27名
400ml × 22名 = 8,800ml
200ml × 5名 = 1,000ml
合計 9,800ml

労 力：5L×4H=20H
金 額：¥4,000



●9月26日(木) 忍路ふるさと創生「稲刈り」

小樽豊学校の子ども達を引率し、忍路中央小学校と合同で春に植えた稲を刈りました。



〈第2Z〉 小樽うしおLC

●8月27日(火) 第2回街頭献血

イオン小樽屋外駐車場
参加 3L
200ml 2名、400ml 27名
合計 29名 11,200ml





アクティビティの記録

第 3 R

〈第1Z〉伊達LC

●7月29日(月) 献血協力呼びかけ

時間：13：30～16：30
 場所：イオン伊達店前にて
 労力：L4人×3h=12h
 200ml×7人=1,400ml
 400ml×21人=8,400ml
 合計 9,800ml



〈第1Z〉室蘭LC

●8月8日(木) 青少年育成費拠出 6,500円

〈第1Z〉室蘭東LC

●7月26日(金) 第67回むろらん港まつり広告

7月26日付け 室蘭民報「第67回むろらん港まつり特集号」に掲載
 金銭ACT：10,500円



●10月3日(木) 世界ライオンズデー労働奉仕活動

例会終了後、8日の世界ライオンズデーにちなみ、室蘭イタンキ浜一帯で13時30分より清掃奉仕活動を行う。メンバー13名参加。
 労力ACT：13時間 金銭ACT：2,200円



第 4 R

〈第1Z〉函館東LC

●8月27日(火) いもほりACT

谷地頭保育園、函館保育所の園児を招いて、いもほりを行いました。青空のもと園児とともに心地よい汗を流し、園児たちのありがとうの可愛い声に顔をほころばせる会員達でした。
 いもほり後、シートの上でお弁当を食べながら例会を開催。



〈第2Z〉鹿部LC

●10月5日(土) 鹿部ライオンズクラブ主催 町民パークゴルフ大会

午前9時00分開会式。町民の健康増進と交流を深めることを目的に町民パークゴルフ大会を主催。L高橋昱彦会長が開会の挨拶をし、他の役員は競技運営に協力をした。
 当クラブからの賞品の他に、会員から沢山の賞品提供があり、快晴の中、たくさんの町民の皆さんがプレーを楽しみました。
 参加者は 男子23名 女子15名 計38名。
 労働アクト 4時間 金銭アクト 12,700円



●10月10日(木) 秋の交通安全運動 ドライバーサービスに支援参加

13時00分～14時00分。鹿部町役場庁舎前の国道278号線で実施する秋の交通安全運動ドライバーサービスに会員8名がライ



オンズ帽子を着用し参加、町民と共に交通安全の高揚に努めた。ドライバーへのサービス用に缶コーヒー100本を贈呈した。
 労力ACT 8H 金銭ACT 5,500円

●10月19日(土) 鹿部ライオンズC認証30周年記念町民チャリティゴルフ大会 (第2回大会)

しかペカントリー倶楽部 8時45分集合。町内に2ヶ所のゴルフ場があることから、会員の親睦とゴルフ場利用による地域の活性化を図り、ライオンズクラブの存在と活動を広く町民にPRし、将来の会員の増強に努めた。会員を含め町民43名が参加し、表彰式のあと抽選会等も行われ、和やかな中で大会を終了した。チャリティ募金43,000円を鹿部町内の社会福祉法人「渡島福祉会」に贈呈した。他の事業費は109,705円
 労働アクト 52時間 金銭アクト 152,705円



●10月20日(日) 第3回噴火湾・駒ヶ岳中学生 野球大会主催

午前8時20分開会式。当クラブ主催による、近隣市町中学生野球大会が鹿部町山村広場野球場をメイン会場に2会場で開催されました。第3回目の今年は近隣市町より8チーム95名の中学生が参加し、日ごろの練習成果を発揮していました。優秀チームには優勝カップ、準優勝チームには楯が贈られ、優勝・準優勝チームの選手全員に記念メダルが贈られました。また、個人賞として、最優秀選手賞、優秀選手賞の楯が贈られました。
 残念ながら、今年は、準決勝戦で雨となり、決勝はジャンケンによる決戦となりました。
 労働アクト 17時間 金銭アクト 103,590円





第5 R

〈第1Z〉 苫小牧 LC

●9月30日(月) 献血の呼びかけ

献血の呼びかけ 17人 17H
採血量 200ml x10人 400ml x56人 合計24,400ml

●10月6日(日)

緑星まつりお手伝いACT

第43回緑星まつりにボランティア参加しました。

晴天に恵まれ、たくさんの人があふれる中、焼き鳥コーナーのお手伝いをしました。毎年行列ができる人気コーナーとあって、今年もたくさんの人が並び、会話をしながら楽しいじかんでした。

2人 8H



●10月6日(日) 「田んぼのオーナー」稲刈りACT

3人 6H

●10月17日(木)

赤い羽根共同募金協力

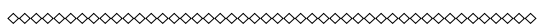
10月第2例会にて赤い羽根募金協力をお願いを行った。

7,815円



●10月30日(水) 第99回福岡国際大会負担金

34,000円



〈第1Z〉 新冠 LC

●10月10日(木)

リサイクル眼鏡回収作業実施

町内2カ所に設置した「リサイクル眼鏡回収ボックス」より中古メガネ回収作業を実施した。

ケース付き眼鏡 36個

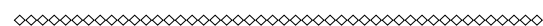
眼鏡 32個



●10月12日(土)

海岸沿いのゴミ拾い作業実施

海岸沿いのゴミ拾い作業を実施しました。



〈第1Z〉 門別 LC

●10月6日(日)

第18回少年野球門別大会へ協賛

第18回少年野球門別大会へ協賛。激励の言葉を贈った。

金銭ACT: 50,000円 ACT: 3H

●10月15日(火)

交通安全街頭啓発

世界ライオンズ奉仕デーで、国道237号線沿いにおいて13:00～13:30の間、ドライバーへ安全運転の呼びかけを行った。



〈第1Z〉 苫小牧ハスカップ LC

●7月14日(日) YE生受入とホストファミリー支援金抛出

YE生1名 ファビオ・パルシオさん 男性 20才

出身国: イタリア・ミラノ

日 時: 7月14日(日) 空港にお迎え

ホストファミリーL加藤 孝治 クラブより支援金: 50,000円

●7月14日(日) 社会福祉委員会

NPO法人手をつなぐ育成会

(障害者施設) 援助

社会福祉委員会ACT

作業祭りにて、支援金の贈呈式を実施

日時: 7月14日(日) 11:00～

参加L: 17名 金額: 50,000円 労力ACT: 34時間



●7月17日(水) YE生歓迎会パーティ

YE生のファビオ・パルシオさんの歓迎会

加藤 孝治L自宅横ゲストハウスでバーベキューパーティを開催しました。

日時: 7月17日(水) 17:30～ 参加L: 14名

金額: 28,000円 労力ACT: 56時間

●7月18日(木) YE生と苫小牧

市役所に表敬訪問

YE生とホストファミリー・三役が

苫小牧市役所へ表敬訪問。

日時: 7月18日(木) 9:00～

参加L: 5名 労力ACT: 5時間



●7月18日(木) 例会にYE生をご招待・バナーバッジ交歓

YE生とホストファミリー例会ご紹介・バナーバッジ交歓

日時: 7月18日(木) 18:00～ YE生ファビオ・パルシオさんと

加藤LL幸子さんをご招待 ACT金額: 10,000円

●7月20日(土)

苫小牧ハスカップライオンズ

クラブ杯 卓球選手権大会

青少年育成委員会ACT

苫小牧ハスカップLC杯

苫小牧卓球選手権大会開催

日時: 7月20日(土) 8:45～ 参加L: 22名

ACT金額: 50,000円 労力ACT: 44時間





アクティビティの記録

●7月21日(日) YE生をサマーフォーラムに送る

YE生1名 ファビオ・パルシオさんをYECユースキャンプに車で送る。L加藤 孝治、L岡部喜代司2名参加。
日時：7月21日(日) 交通費他 労力ACT: 10時間

●7月25日(日) 使用済み切手

◇その他 使用済み切手: 5,279枚 労力ACT: 7.5時間

●10月1日(火) 第99回福岡国際大会協力金

◇その他 第99回福岡国際大会協力金@1,000×36名
金銭ACT: 36,000円

●10月3日(木)

社会福祉委員会赤い羽根共同募金

◇社会福祉委員会

実施日: 10月3日(木) 10月第1例会
赤い羽根共同募金例会場で
実施。募金金額: 15,195円



●10月17日(木) LCIF20\$献金

◇LCIF協力金 20\$×36名
実施日: 10月17日(木) 金銭ACT: 71,280円

●10月23日(水) 使用済み切手

◇社会福祉委員会
使用済み切手: 638枚 労力ACT: 1.0時間

●10月23日(水) 使用済みテレカ

◇社会福祉委員会
使用済みテレカ: 277枚 労力ACT: 0.5時間

＜第2Z＞ 苫小牧白鳥LC

●10月19日(土)～30日(水)

苫小牧白鳥LC杯争奪苫小牧市中学校アイスホッケー

金銭ACT メダル代他一式: 268,485円
表彰状代・バッジ代: 3,500円

＜第2Z＞ 早来LC

●10月10日(木) ライオンズデー・植樹事業

ライオンズデーの事業として植樹を実施しました。昨年に引き続き、早来小学校グラウンド横に、桜の木10本(ソメイヨシノ)を1、2年生の児童と一緒に植樹しました。作業終了後は、質問コーナーを設け、「花はいつ咲きますか?」「どんな色ですか?」等、たくさんの質問が出されました。



＜第2Z＞ 厚真LC

●10月8日(火) ライオンズ奉仕デー・時計塔とモニュメント清掃作業

「ライオンズ奉仕デー」厚真地区、上厚真地区の時計塔とモニュメントを清掃
労力ACT: 12L×1H=12H



＜第2Z＞ 鷗川LC

●8月31日(土) 「ふれあい広場」支援ACT

むかわ町社会福祉事業で会場に来る子ども限定に30kのフライドポテト無料配布。
労力ACT: 10L×5H=50H 金銭ACT: 8,250円

●9月9日(月) 第2回献血協力ACT

むかわ地区の四季の館、ワーカー北海道の2カ所で実施。献血者に玉子配布。
200ml 6名 400ml 57名 献血量 24,000ml
労力ACT: 5L×5=25H 金銭ACT: 13,500円

●9月20日(金) 人と旗の波運動参加

秋の交通安全啓蒙のこの事業に参加し安全運転を呼びかけました。
労力ACT: 10L×1H

●9月21日(土)～22日(日)

「むかわグルメフェスタinオクタム」事業に出店(収益事業)

むかわ町主催の事業に出店、フライドポテト、コロック、かぼちゃぜんざいを販売し、収益金は活動資金に繰り入れました。
収益金: 58,573円

●10月5日(土)

「地域保育所児童歯科検診」ACT

遠隔地保育所二カ所の児童54名の検診と歯ブラシのプレゼント
労力ACT: 4L×1H=4H
金銭ACT: 18,110円

●10月20日(日)

「むかわししゃもファミリー駅伝大会」に出店(収益事業)

10名の協力で完売。収益金の中から一部むかわ町社会福祉協議会后日寄付。収益金71,224円



新入会員のご紹介

ライオンズクラブにご入会おめでとうございます。心より歓迎申し上げます。
新入会員の皆様のご活躍をご期待申し上げます。

1R

第1R1Z
函館すずらんLC

L石渡 弘之

1943年3月17日生
入会日：2013年9月19日
スポンサー/L石渡 基



第3R1Z
登別中央LC

L川浪 哲也

1969年4月9日生
南川浪商事
専務取締役
入会日：2013年9月12日
スポンサー/L石川 真樹



第5R1Z
苫小牧ハスカップLC

L南 真二

1963年3月11日生
株式会社
代表取締役
入会日：2013年9月19日
スポンサー/L岡部喜代司



第1R2Z
木古内・知内LC

L佐々木 武志

1968年1月3日生
JA新函館 木古内支店
支店長
入会日：2013年9月18日
スポンサー/L吉田 裕幸



第3R1Z
室蘭北斗LC

L小林 えみ

1974年7月19日生
スナックリップ
代表
入会日：2013年9月18日
スポンサー/L阿部 省三



第5R1Z
新冠LC

L杉本 貢

1951年1月30日生
新冠町教育委員会
教育長
入会日：2013年10月1日
スポンサー/L芳住 革二

2R



第2R2Z
小樽中央LC

L奥村 哲央

1938年4月1日生
南奥村商店
代表取締役
入会日：2013年10月9日
スポンサー/L奥村 桂以



第3R1Z
白老LC

L荻野 朋広

1973年8月27日生
有限会社道新おぎの販売所
代表取締役
入会日：2013年10月1日
スポンサー/L紺谷 浩光



第5R1Z
新冠LC

L中村 修二

1953年11月30日生
新冠町
副町長
入会日：2013年10月1日
スポンサー/L橋本 正美



第2R2Z
小樽うしおLC

L工藤 正

1946年9月20日生
クドウ金物
代表者
入会日：2013年10月8日
スポンサー/L小川 哲司



第3R1Z
白老LC

L仮 アトム

1969年11月26日生
室蘭信用金庫 白老支店
営業部長
入会日：2013年9月1日
スポンサー/L山田 忠博



第5R1Z
新冠LC

L金平 義隆

1961年8月30日生
金平組
代表取締役
入会日：2013年10月1日
スポンサー/L栗山 哲弘



第2R2Z
小樽うしおLC

L塩見 猛

1973年9月11日生
しおみ接骨院
院長
入会日：2013年10月8日
スポンサー/L小川 哲司

訃報

ありし日を偲び謹んでご冥福を
お祈りいたします



故 **L 越 敏 廣**
上磯LC

2013年8月9日ご逝去（享年77歳）

2000.7～2001.7 理事
2002.7 出席財務委員長
2003.7 第24代会長
2004.7 第1R第1Zゾーン委員
2005.7 理事、会員副委員長
2006.7 会員委員長
2007.7 理事、地区キヨロネットライオンズクエスト委員長
2008.7～2011.6 理事歴任



エゾリス

エゾリスは北海道全域の平野部などに生息し、昼間に行動する。クルミやドングリなど木の実や芽、種子を食べる。エゾリスは冬眠せず、餌のない冬に備え地面に木の実などを埋めておき、冬季に備える。



ライオンズクラブ国際協会331-C地区
苫小牧キャビネット事務局
〒053-0022
北海道苫小牧市表町2丁目3番18号 富士ビル5F
TEL(0144)82-7684 FAX(0144)82-7694
E-mail : cab331-c@bz04.Plala.or.jp